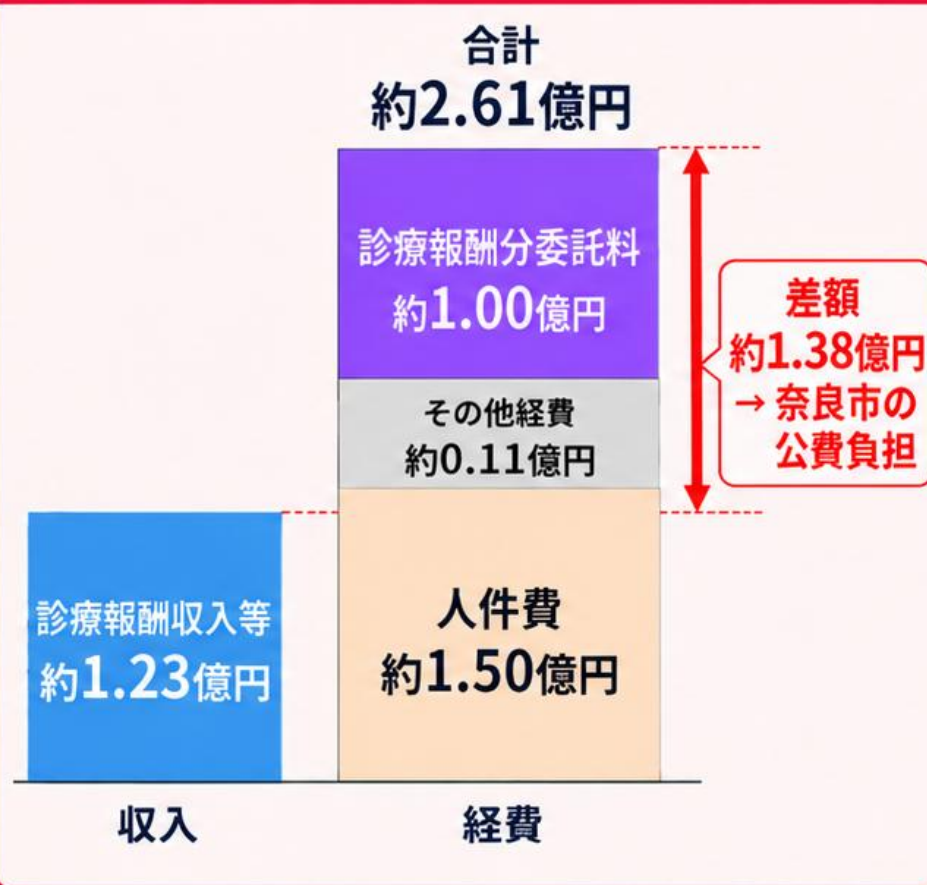


休日夜間応急診療所 運営管理費の内訳 (単位：円)

科目		R7年度	
歳入	休日夜間応急診療所使用料 (診療報酬収入)	122,379,470	
	その他収入(手数料等)	160,200	
	計(決算額)	122,539,670	
歳出	人件費(会計年度任用職員の看護師)	14,945,275	15,683,895
	需用費(消耗品費、電気代等)	2,599,877	
	事務用消耗品費	474,386	
	水道光熱費	2,125,491	
	施設修繕料	0	
	役務費(電話代、設備検査手数料等)	1,264,301	
	委託料(施設管理、各種業務等)	237,920,770	
	設備点検・清掃等委託料	4,220,040	
	医療事務委託料	26,860,812	
	応急診療所業務委託料 (市医師会の医師派遣等)	80,240,741	
	応急診療所薬剤師業務委託料 (市薬剤師会の薬剤師派遣等)	21,905,517	
	応急診療所業務委託料の診療報酬分 (診療報酬収入を市医師会へ)	99,586,980	
	その他委託料(R3・R4：発熱外来業務等、R5： ネットワーク環境整備等、R6・R7：誘導員派遣等)	5,106,680	
	その他経費(機械借上料、負担金等)	3,116,234	
計(決算額)		259,846,457	260,585,077

③ 休日夜間応急診療所(令和7年度・奈良市)



奈良市第4次総合計画

【後期基本計画】

実 施 状 況

(平成28年度～令和3年度)

施策3-05-01 医療の充実

施策の展開方向② 救急医療体制の充実

事業名	休日夜間応急診療所の充実				担当課	医療政策課
事業目的及び事業概要		計画期間中の取組内容及び評価			課題及び今後の方針	
奈良市休日夜間応急診療所のソフト面での充実を図り、奈良市の一次救急医療体制の充実を目指すとともに、北和地区の拠点診療所としての役割を果たすことを目的とする。 医師会等関係機関と協議し、北和地区の一次救急医療の拠点としての機能充実（診療の空白時間帯の解消・平日夜間の小児科専門医の配置等）を進める。 また、北和地区の拠点診療所として、より効率的な運営を図るため、指定管理者制度の導入を目指す。		休日の診療時間については、開始時間を午後1時から午前10時に拡大してきた。 平日夜間の小児科専門医については、診療時間や曜日の拡大を図っており、平成28年度は市医師会及び市外の医師会や市内及び近隣市の医療機関と協議し、小児科専門医の派遣を要請した。 その結果として、平成29年7月から火曜日と木曜日の午後10時から午前0時に小児科専門医の配置を行い、さらに平成31年4月から土曜日にも午後10時から午前0時に増員配置した。			北和地区の一次救急の拠点診療所として、小児科医の全日配置は平成31年4月から実施したが、空白時間帯の解消に向けて、引き続き奈良県、奈良市医師会、近隣市と協議を進めていく。	
年 度	実 施 状 況（千円）					
	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3
計 画 額	301,031	271,924	284,399	299,713	299,159	523,864
決 算 額	291,710	290,198	279,691	276,320	319,227	466,340
翌年度繰越額	0	0	0	0	0	0